

2009年3月16日

～アニメ業界からの贈り物・環境マガジン「アニッコ Vol.2」発行～
名探偵コナン「エコの迷宮」～とても大切な言葉
今回は、名探偵コナンが「エコの謎」を解き明かしてまいります！
★「東京国際アニメフェア2009」※1(3月20日・祝)で名探偵コナンが配布します！！

日本动画協会
西武鉄道株式会社

地球環境や子どもたちの安全のために何かできることはないかと考え、
アニメーションを作っている会社が力を合わせてできる一歩として制作しています。

日本动画協会（事務局：東京都千代田区、理事長：松谷孝征）と西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：後藤高志）は、アニメを通じた社会貢献活動の一環として、日本动画協会会員社（西武線沿線にある会社に限定）のアニメキャラクターを使用した、子ども向けの環境マガジン、アニメのふるさと環境マガジン「アニッコ (Anime&Eco) Vol. 2」を3月20日（祝）に発行いたします。

この取り組みは、日本国内において最も多くアニメ制作会社が集積する西武線沿線の自治体等の環境対策などへの取り組みを日本动画協会が取材し、子どもたちに大人気のアニメキャラクター（※毎号キャラクターは異なります）が地球環境の大切さを考え、活躍する内容の冊子を制作、無償配布することにより、沿線の子どものための環境に対する意識をわかりやすく啓発していくものです。

今回、登場するキャラクターは、大人から子どもまで幅広い層から大人気の「名探偵コナン」（週刊少年サンデー連載中）で、おなじみのコナン率いる少年探偵団のメンバーらが、製作会社（株）トムス・エンタテインメントのある中野区周辺（西武新宿線：新井薬師前駅、沼袋駅周辺）を舞台に、エコに関するとても大切な言葉を探することで、地球環境の大切さや地元で行われているエコ活動を伝えます。

「アニメのふるさとプロジェクト」は、「アニッコ」の配布などを通し、沿線地域と子どもたちを始めとしたみなさまに、笑顔が届けられるよう、地域資源を活かした魅力あるまちづくりに協力してまいります。（詳細は別紙のとおりです。）



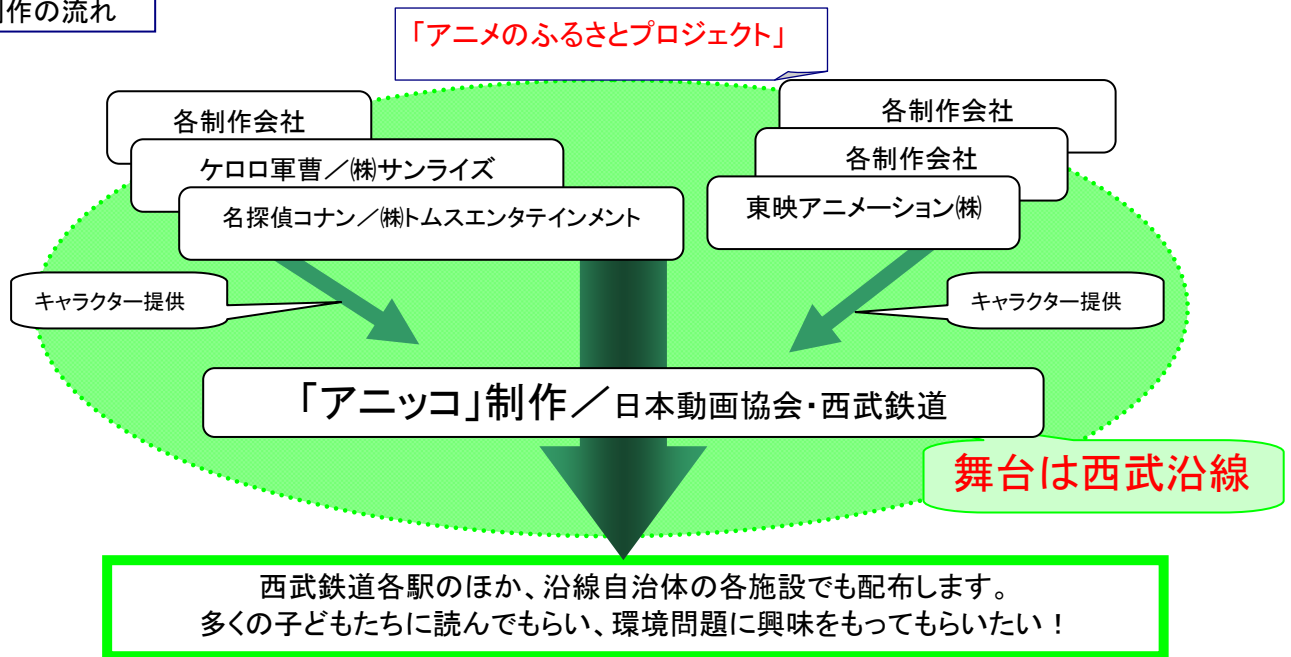
チェイサー
<「名探偵コナン 漆黒の追跡者」©2009 青山剛昌／名探偵コナン製作委員会>



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6% www.team-6.jp

制作の流れ



「環境マガジン」制作概要

1. タイトル : 「アニッコ (Anime&Eco) Vol. 2」
—名探偵コナン エコの迷宮 とても大切な言葉—
2. 発行日 : 2009年3月20日(祝)
20日、西武鉄道各駅、東京国際アニメフェア会場(なくなり次第終了)にて配布開始。
23日より、その他沿線自治体施設等でも配布予定です。
3. 制作内容 : サイズ/B5 12ページ
・制作部数50,000冊
・使用するアニメキャラクターは日本動画協会会員社(西武沿線にある会社に限定)の物を使用し、その会員社が立地する場所(市区町村)を取材対象地域とし、環境に対する取り組みをアニメキャラクターの特性(素材)を活かしながら地域の子もたちが「環境問題」に興味を持ってもらえるような冊子を制作。
○使用キャラクター: 名探偵コナン(株式会社トムス・エンタテインメント)
○取材地域: 中野区(西武新宿線: 新井薬師前駅、沼袋駅周辺)
4. 制作・問い合わせ : 日本動画協会(企画、取材、編集、原稿制作、著作権処理なども行なう)
5. 配布先 : 西武鉄道各駅、沿線自治体施設での配布および沿線教育関連への郵送などの他、東京アニメセンター、杉並アニメーションミュージアムなどでも配布。
6. 主催 : アニメのふるさとプロジェクト(日本動画協会・西武鉄道)
7. 特別協力 : チーム・マイナス6%(環境省)

<名探偵コナン>

青山剛昌原作の本格的推理漫画。1994年に連載を開始し、今年で16年目と「週刊少年サンデー」を代表する作品。連載回数は650回以上、コミックス累計発行部数は1億2000万冊を突破!今や国民的キャラクターに成長した。アニメは1996年より放送を開始。常に高視聴率をマークし、原作同様に幅広い年齢層から支持を得ている。4月4日からは放送枠が移動し、毎週土曜よる6:00から放送(読売テレビ・日本テレビ系 ※一部地域を除く)映画は1997年に記念すべき第1弾が公開されて以来、毎年公開。4月18日からは最新の第13弾映画「名探偵コナン 漆黒の追跡者(チェイサー)」が公開される。

<ご参考>

「日本動画協会」

我が国のアニメーション製作業界の意志を統合し、関連する諸企業・団体との連携を保ち、アニメーション産業全体の持続的発展を目指している団体です。同協会は、アニメーション業界のマーケット情報の収集と発信、各種付加価値の創造、著作権保護の研究と実践、人材の育成、さらに諸団体との協力・調整やアニメに係わる様々な協同研究などに取組んでいます。また、我が国のアニメーション文化を海外に紹介するなど、国際交流の実績も重ねております。

※「アニメの活用による社会貢献活動」について(2007年10月4日付ニュースリリースより)

1. 合 意 日 2007年10月3日(水)
2. 提 携 日本動画協会・西武鉄道株式会社
3. 活 動 実 績
 - ① 「かんきょうキッズ・ふるさとウォーク」/2008年4月19日(土)
人気のアニメキャラクターたちが環境への興味の入り口として参加し、地域の森や里山あるいは都心を舞台にして、子どもたちが楽しみながら地域や地球環境について理解してもらうウォーキングイベント。
 - ② 「切符 de アート」・埼玉県飯能市(鉄腕アトム):2008年10月19日(日)・20日(月)
・東京都杉並区(機動戦士ガンダム):2009年3月13日(金)
「子供たち」・「ふれあい」・「地域コミュニティ」・「環境」をテーマとして、地域の子供たちが参加して西武鉄道で回収された使用済みの切符をつかい、人気のアニメキャラクターの壁画を作成。『リサイクル=エコ(ECO)』を体験・意識していただくことを目的として実施。
 - ③ 「アニッコ」(創刊号)
配布日:2008年12月17日(水)



<「アニッコ」について>

昨年12月に創刊された子ども向けの環境マガジン。地球環境や子どもたちの安全のために何かできることはないかと考え、アニメーションを作っている会社が力を合わせてできる一歩として「アニッコ」を制作。創刊号は、ケロロ軍曹((C)サンライズ)が杉並区の自然や環境活動を紹介。地球侵略を企てるケロロ軍曹が、このままでは地球が温暖化などで侵略する価値がなくなると知り、みんなと協力して地球を救おうと決心します。

以上

※<東京国際アニメフェア 2009 開催概要>

- | | | |
|---------|-----------------------------|--|
| 【期 間】 | ビジネスデー | 平成21年3月18日(水)・19日(木) |
| 【期 間】 | パブリックデー | 平成21年3月20日(金・祝)・21日(土) |
| 【時 間】 | 10:00~18:00 | ※入場は各日終了時間の30分前まで |
| 【会 場】 | 東京ビッグサイト 東京国際展示場 東4・5・6ホール他 | (東京都江東区有明3-21-1) |
| 【入 場 料】 | ビジネスデー | 事前登録 無料(公式ガイドブック付)
未登録 1,000円(公式ガイドブック付、税込) |
- ※事前登録は2月1日より3月16日までホームページ上にて受付

※関係者およびビジネス目的の来場者のみ受付のため、18歳未満は入場禁止

パブリックデー 当日 / 大人:1,000円 中高生:500円(税込)

前売 / 大人:800円 中高生:400円(税込)

※小学生以下、65歳以上および障害のある方と介助の方は無料

※前売券は3月19日まで全国のコンビニ・各代理店にて販売

【主催】 東京国際アニメフェア実行委員会〔委員長 石原慎太郎(東京都知事)〕

【協賛】 東京国際アニメフェア実行委員企業・団体 他

○お客さまのお問い合わせ先

西武鉄道お客さまセンター TEL (04) 2996-2888

営業時間：平日 9:00～19:00 土休日 9:00～17:00

※音声ガイダンスのご案内により操作してください。